

# 令和5年度 事業計画

## 要 旨

今年度は、全国のシルバー人材センターの運営において重大な問題となっている適格請求書保存方式（インボイス制度）が10月より導入されます。現時点で会員の皆様にご負担をお願いすることはありませんが、今後は国の動向を注視しながら、対応していかなければならない課題となっています。

会員数については、令和元年度から入会者数の差はありますが、増加傾向が続いていきますので、この流れを崩すことのないように会員増に取り組んで参ります。実績につきましては、最低賃金の上昇に伴う単価アップ等により増加を見込んでおりますが、就業希望会員の減少が著しい運転や剪定、除草等の影響がどのくらいになるかによって、厳しい状況となることも考えられます。また、女性会員の就業場所の確保も急いで取り組むべき課題です。

安全就業については、事故件数が増加傾向にあり、憂慮すべき事案となっています。特に車両事故については、安全講習等を通して取り組み強化を図ってまいります。

4年目となった新型コロナウイルス感染症は、感染症法上の位置づけが5月8日に「5類」へ移行となりますが、各々の場面に応じた感染防止策を講じながら、自粛してきた講習会や地区連絡会等の事業を少しずつ再開し、第4次行動基本計画のキャッチフレーズである「新しい友と楽しい日々を」を実感できるセンターづくりを進めるとともに、近隣のセンターや関係機関との連携を密にし、多様な社会参加活動の場として、地域社会づくりに貢献してまいります。

## 基 本 方 針

公益目的事業である高齢者の就業その他の社会参加活動を推進する事業の展開

関係機関との連携強化や広報活動を通して、センター事業の理念と事業内容を広くかつ正しく周知し、新規会員の入会促進と設立の原点である高齢者の生きがいのある生活の実現、地域社会の福祉の向上及び活性化に貢献するため、以下に挙げる5点の事業を行動基本計画に基づき推進する。又、健全な財政基盤を確保し、円滑な事業運営に努める。

### 1. 雇用によらない就業機会の提供事業

#### (1) 受託事業

高齢者の能力を活かした多種多様な就業機会の拡大  
人手不足分野における就業会員の拡大

#### (2) 独自事業

夏休み宿題応援教室の実施  
ちょっこしマーケットの実施  
食堂事業の計画、実施

2. 雇用による就業機会の提供事業

(1) 労働者派遣事業

就業機会の拡大と適正就業徹底のための派遣事業の活用

(2) 職業紹介事業

雇用による就業を希望する会員への展開

3. 講習・研修事業

会員の資質向上に資するための講習会の開催

新規会員獲得及び退会抑制のための講習会の開催

4. 就業支援等に係る受託事業

石川県シルバー人材センターと連携した就業支援等の事業への協力

5. 上記1～4の事業及びその他の社会参加活動を推進するための諸活動事業

(1) 普及啓発

既存会員による新規会員勧誘運動の継続実施

ポスター及びリーフレット、シルバーだよりの有効活用

新聞折込チラシ等によるPR強化

ホームページ、エンスタグラムの更なる充実

(2) 安全・適正就業の推進

安全就業の周知徹底、巡回パトロールの実施強化

会員の健康管理の徹底

石川県シルバー人材センター連合会と連携した安全就業の徹底

(3) 調査研究

発注者に対する満足度調査及び既存会員の意識調査

(4) 就業分野の開拓

企業訪問による受注の拡大

会員の希望と能力に応じた職種の調査と情報の収集

(5) 地域社会のニーズに対応した事業

行政・地域社会との協働による事業の推進

(6) 相談、情報提供

入会を希望する高齢者を対象に入会説明会の開催

ハローワークでの入会説明会の開催

定年退職対象者への情報提供

(7) 社会参加活動の推進

地区連絡会を基盤としたボランティア活動を始めとする自主的な活動の促進

(8) 組織体制の充実

理事会機能及び会員組織活動の強化

公共機関、職業紹介機関、他市町センター等との情報交換

役員・各委員・職員の各種研修会への積極的参加と職員資質の向上